

スポーツ科学科（昼間部2年制）

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		講義概要	
						前 期	後 期	前 期	後 期		
基礎分野	科学的 思考の 基礎	コンピュータ演習Ⅰ Computer Usage Practice I	必修	演習	1	30	30			コンピュータの基礎的理解と操作をもとに、文書作成や情報処理、更にはブラウザに関する技能を習得する。	
		コンピュータ演習Ⅱ Computer Usage Practice II	必修	演習	1	30		30		パワーポイントを中心に発表するための資料作成の方法や技術を習得する。	
		コンピュータ演習Ⅲ Computer Usage Practice III	必修	演習	1	30			30	科学的な分析のための統計処理を習得するとともに、データを加工する方法を習得する。	
	職業の 総合学 習	滋慶選択科目（J選）Ⅰ Workshop Course of JIKEI I	必修	講義 演習	2	30	30			本校とグループ校で開講する選択授業科目の中から興味にあわせて自由に選択し、受講できる選択授業システム。	
		滋慶選択科目（J選）Ⅱ Workshop Course of JIKEI II	必修	講義 演習	2	30		30		本校とグループ校で開講する選択授業科目の中から興味にあわせて自由に選択し、受講できる選択授業システム。	
		総合(社会人基礎力)演習 Fundamental Human Skill	必修	演習	8	120	30	30	30	30	“職場や地域社会の中で多様な人々とともに仕事をしていくために必要な基礎的な力”を多角的な知見から習得する。
		卒業研究（ゼミ）Ⅰ Graduation Thesis I	必修	演習	1	30		30			自らがテーマを選定し、情報の収集から結果の検証、考察までを体系だてて習得していく。
		卒業研究（ゼミ）Ⅱ Graduation Thesis II	必修	演習	2	60			60		自らが設定したテーマをもとに仲間と協力しながら必要な情報を収集する力を得る。
		卒業研究（ゼミ）Ⅲ Graduation Thesis III	必修	演習	2	60				60	条件を設定し、統計処理をもとに論文として結果をまとめる力を得る。
		トレーナー概論 Introduction to Trainer	必修	講義	2	30	30				スポーツトレーナーを目指すにあたって制度、役割、組織の運営と管理、倫理を学び、心構えを形成する。
国際トレーナー論 Study Tour Abroad	必修	講義	2	30				30	海外研修を通じて国際的な視野からのトレーナーに関する技能習得や職業観について考える。		
専門基礎分野	人体の 構造と 機能	解剖生理学Ⅰ Human Anatomy I	必修	講義	2	30		30		人体の構造や生理学的な仕組みを学習し、生命の営みを理解する。生体の恒常性を考える。	
		解剖生理学Ⅱ Human Anatomy II	必修	講義	2	30			30	人体の構造や機能を神経学的側面から習得する。	
		機能解剖学Ⅰ Kinesiology/Biomechanics I	必修	講義	2	30	30			人体を機能的側面から捉え、骨・関節・筋に関しての働きについて理解する。	
		機能解剖学Ⅱ Kinesiology/Biomechanics II	必修	講義	2	30		30		筋の機能を中心に起始・停止、作用について習得する。	
		運動生理学Ⅰ Exercise Physiology I	必修	講義	2	30	30			運動をすることによって起こる体の変化や適応状態についての基礎的な知識を習得する。	
		運動生理学Ⅱ Exercise Physiology II	必修	講義	2	30		30		運動することによる身体の変化や適応状態についての応用的な知識を習得する。	
		体力科学/運動プログラム Program Design of Exercise	必修	演習	4	60	60				運動をすることによって起こる体の変化や適応状態についての基礎的な知識をもとに、実験を通じ生体反応を計測し運動処方立案する。
健康 運動 プログラム	必修	講義	2	30	30				スポーツ指導者として知っておきたい食事と栄養の基本、および一般人の健康維持増進のための食事や運動への取り組み方を習得する。		

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単位 数	時間 数	1年		2年		講義概要	
						前期	後期	前期	後期		
専門基礎分野	健康づくりと運動プログラム	スポーツ栄養学Ⅱ Nutrition II	必修	講義	2	30		30			スポーツ選手に栄養を指導する上で必要な基準やサポートの具体例を学び、サプリメントの基礎知識や関わり方を習得する。
		スポーツ指導論 Professional Development and Responsibilities	必修	講義	2	30		30			スポーツ技術向上のための指導のみならず、健康増進や体力向上のためのスポーツ指導法について習得する。
		健康管理概論 Health Care Administration	必修	講義	2	30	30				健康づくりや疾病予防の基礎的な知識や考え方を理解し、各年代層に応じた健康指導を習得する。
		スポーツ社会学 Medical Ethics and Legal Issues	必修	講義	2	30	30				スポーツと社会のかかわりや、文化としてのスポーツ指導およびその諸問題について習得する。またスポーツ行政について習得する。
		スポーツ心理学Ⅰ Psychology for Athlete I	必修	講義	2	30	30				運動による心理的作用の変化や効果・弊害を通して、ストレスマネジメントの基礎を習得する。
		スポーツ心理学Ⅱ Psychology for Athlete II	必修	講義	2	30		30			運動による心理的作用の変化や効果・弊害を通して、ストレスマネジメントの基礎を習得する。
	障害予防と対応	スポーツ医学Ⅰ Assessment of Sports Illness I	必修	講義	2	30	30				スポーツ障害の発生機序や発生箇所、そして内科疾患において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
		スポーツ医学Ⅱ Assessment of Sports Illness II	必修	講義	2	30		30			スポーツ障害の発生機序や発生箇所、そして内科疾患において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
		スポーツ外傷論Ⅰ Assessment of Sports Injury I	必修	講義	2	30		30			スポーツ外傷の発生機序や発生箇所において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
		スポーツ外傷論Ⅱ Assessment of Sports Injury II	必修	講義	2	30			30		スポーツ外傷の発生機序や発生箇所において事例を通じて学び、対処や予防法を習得する。
		スポーツ内科学 Sports Internal Medicine	必修	講義	2	30			30		スポーツ選手にみられる内科的疾患についてお知識を習得する。
	トレーニングと実際の	トレーニングⅠ Strength Training and Reconditioning I	必修	演習	1	30	30				トレーニングを実践指導していく上で必要な各種トレーニング法の習得と指導法を習得する。
		トレーニングⅡ Strength Training and Reconditioning II	必修	演習	1	30		30			トレーニングを実践指導していく上で必要な各種トレーニング法の習得と指導法を習得する。
	専門分野	予防医学・リハビリテーション	ストレッチ Workshop Course of Streching	必修	演習	1	30	30			
テーピングⅠ Workshop Course of Taping I			必修	演習	1	30	30				身体の機能解剖学的な理解のもと、障害の発生要因について学び、目的に合致した各種テーピング法を習得する。
テーピングⅡ Workshop Course of Taping II			必修	演習	1	30		30			身体の機能解剖学的な理解のもと、障害の発生要因について学び、目的に合致した各種テーピング法を習得する。
スポーツマッサージ Workshop Course of Massage			必修	演習	1	30		30			スポーツ選手や運動実施者のコンディショニングを目的としたマッサージの理論・基本手技を習得する。
測定評価Ⅰ Evaluation I			必修	演習	1	30			30		ケガの2次評価に必要な知識・技能を習得する。
測定評価Ⅱ Evaluation II			必修	演習	1	30				30	走・投・跳動作に必要なものの見方を学び、動作の特性を理解する。

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単位 数	時間 数	1年		2年		講義概要
						前期	後期	前期	後期	
専門分野	アスレティックリハビリテーションⅠ Therapeutic Exercise and Rehabilitative Techniques I	必修	演習	2	60			60		スポーツ選手の受傷後の機能回復をもとに、競技復帰までの段階的リハビリテーションおよびプログラミングについて習得する。
	アスレティックリハビリテーションⅡ Therapeutic Exercise and Rehabilitative Techniques II	必修	演習	2	60			60		競技復帰を目指して競技特性を踏まえた動作習得のためのプログラミングを習得する。
	コンディショニングⅠ General Medical Conditions and Disabilities I	必修	実習	1	30		30			競技スポーツや健康スポーツ、運動療法において、設定した目標達成に必要な準備プロセスについて習得する。
	コンディショニングⅡ General Medical Conditions and Disabilities II	必修	実習	1	30			30		予防とコンディショニングを実践する上で必要な知識や技術を習得する。
	コンディショニングⅢ General Medical Conditions and Disabilities III	必修	実習	1	30			30		予防とコンディショニングを実践する上で必要な知識や技術を習得する。
	コンディショニングⅣ General Medical Conditions and Disabilities IV	必修	実習	1	30			30		予防とコンディショニングの競技別分野についての対処法や競技別のサポートの特徴を習得する。
	運動療法Ⅰ Therapeutic Exercise and Rehabilitative Techniques I	必修	演習	2	60			60		外科的障害者、慢性内科疾患および健康維持増進に対するの各種運動療法、運動処方とその原理について習得する。
	運動療法Ⅱ Therapeutic Exercise and Rehabilitative Techniques II	必修	演習	2	60			60		外科的障害者、慢性内科疾患および健康維持増進に対するの各種運動療法、運動処方とその原理について習得する。
	救急処置法 First Aid and Emergency Care	必修	演習	1	30	30				事故を防止し、緊急時に必要な処置ができるように、正しい救急法の知識と技術を身に付ける。
	応急処置法 Risk Management and Injury/ Illness Prevention	必修	演習	1	30		30			スポーツ外傷に対する知識と技術を学び、適切な対処法を習得する。
	水泳実習 Training of Swimming	必修	実習	1	30	30				水中運動および基礎泳法の理論と基礎技能を習得する。更に水中における安全管理法を習得する。
	トレーナー実習 Internship Program for Athletic Trainer	必修	実習	6	180				180	スポーツ現場でのトレーナー活動を通じて、学習技能の検証とサポート業務についての姿勢を習得する。
	フィットネススタジオプログラムⅠ Fitness Studio Program I	必修	演習	1	30	30				フィットネススタジオやプールプログラムの作成について学び、対象者を前にしてレッスン指導が行えるようになることを目指す。
	フィットネススタジオプログラムⅡ Fitness Studio Program II	必修	演習	1	30		30			フィットネススタジオやプールプログラムの作成について学び、対象者を前にしてレッスン指導が行えるようになることを目指す。
	健康運動実践指導者検定講座Ⅰ Workshop Course for Health Fitness Instructor I	必修	講義 演習	2	30			30		「健康運動実践指導者」検定試験の対策講座。(実技・筆記対策)
	健康運動実践指導者検定講座Ⅱ Workshop Course for Health Fitness Instructor II	必修	講義 演習	1	30				30	「健康運動実践指導者」検定試験の対策講座。(実技・筆記対策)
	健康運動実践指導者検定講座Ⅲ Workshop Course for Health Fitness Instructor III	必修	講義 演習	2	30				30	「健康運動実践指導者」検定試験の対策講座。(実技・筆記対策)
	JATI-トレーニング指導者検定講座Ⅰ Workshop Course for JATI-Training Instructor I	必修	講義 演習	2	30			30		「JATI-トレーニング指導者」検定試験の対策講座。(筆記対策)
	JATI-トレーニング指導者検定講座Ⅱ Workshop Course for JATI-Training Instructor II	必修	講義 演習	2	30				30	「JATI-トレーニング指導者」検定試験の対策講座。(筆記対策)

区分	開講科目名 (英語表記)	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	1年		2年		講義概要		
						前 期	後 期	前 期	後 期			
専門分野	サ ポ ー テ ィ ン グ ・ イ ン ス ト ラ ク シ ヨ ン	パーソナルトレーナー検定講座Ⅰ Workshop Course for Personal Trainer I	必修	講義 演習	2	30		30			NSCA「パーソナルトレーナー」検定試験の対策講座。(筆記対策)	
		パーソナルトレーナー検定講座Ⅱ Workshop Course for Personal Trainer II	必修	講義 演習	2	30			30		NSCA「パーソナルトレーナー」検定試験の対策講座。(筆記対策)	
		アスレティックトレーナー演習Ⅰ(ゼミ) Major in Athletic Trainer I	選択 必修	演習	2	60				60		日本スポーツ協会「アスレティックトレーナー」検定試験の対策講座。(筆記・実技対策)
		アスレティックトレーナー演習Ⅱ(ゼミ) Major in Athletic Trainer II	選択 必修	演習	2	60				60		日本スポーツ協会「アスレティックトレーナー」検定試験の対策講座。(筆記・実技対策)
		メディカルトレーナー演習Ⅰ(ゼミ) Major in Medical Trainer I	選択 必修	演習	2	60				60		傷害予防・疾病予防のための運動処方、プログラムの内容を包括的に学習し、対象者に合わせた指導法を習得する。
		メディカルトレーナー演習Ⅱ(ゼミ) Major in Medical Trainer II	選択 必修	演習	2	60				60		傷害予防・疾病予防のための運動処方、プログラムの内容を包括的に学習し、対象者に合わせた指導法を習得する。
		フィットネス&インストラクター演習Ⅰ(ゼミ) Major in Fitness and Instructor I	選択 必修	演習	2	60				60		スポーツ愛好家への運動指導・健康指導に関する専門的なスキルを習得する。
		フィットネス&インストラクター演習Ⅱ(ゼミ) Major in Fitness and Instructor II	選択 必修	演習	2	60				60		スポーツ愛好家への運動指導・健康指導に関する専門的なスキルを習得する。
		スポーツチャイルド演習Ⅰ(ゼミ) Major in Sports Child I	選択 必修	演習	2	60				60		運動や遊びを通じて身体を動かす楽しさをわかりやすく伝える技能を習得する。
		スポーツチャイルド演習Ⅱ(ゼミ) Major in Sports Child II	選択 必修	演習	2	60				60		運動や遊びを通じて身体を動かす楽しさをわかりやすく伝える技能を習得する。
総時間数				124	2700	570	570	750	810		【特記事項】 選択授業の履修時間数および単位数は含まれない。	

※卒業必要時間数は、2280時間(108単位)とする。